

大阪国際がんセンターにおける呼吸困難症状に対するヒドロモルフォン製剤の有効性の検討

1. 研究の対象

2018/1/1～2021/6/30 の間に、当センターにおいてヒドロモルフォン製剤（以下 HM 製剤）を使用した 135 例のうち呼吸困難症状を伴う 9 例の方

2. 研究目的・方法

呼吸困難に対する薬物療法の第一選択薬はモルヒネです。HM 製剤は μ オピオイド受容体に作用し鎮痛効果を発揮する半合成オピオイドで、モルヒネと類似した構造であるため、呼吸困難の緩和にも有効である可能性があります。

そこで今回、当センターにおける HM 製剤の使用症例を調査し、呼吸困難症状に対する有効性を検討する研究を企画しました。HM 製剤使用後の呼吸困難症状の状況、レスキュー使用回数などを調査します。具体的には、当院電子カルテに記載された診察記事、検温表、臨床検査値などから情報を得ます。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：性別、年齢、がん種、呼吸困難症状の発現状況、レスキュー使用回数、副作用等の発生状況、採血データ 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：大阪国際がんセンター 薬局 奥野 亜弓

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上